

2024年度第1学期 開講ゼミ シラバス (田仲ゼミ)

科目名 『新古今和歌集』を読む	サブタイトル
	担当教員 田仲 洋己 専門分野 中世和歌文学

● 授業の到達目標及びテーマ

日本の詩歌の歴史の頂点に位置する『新古今和歌集』の具体的な内実について、一首一首の和歌の表現の組立や配列を分析する作業を通じて理解を深めることを目指します。併せて、『新古今和歌集』を生み出した中世初頭の歌壇の在り方と王朝和歌の流れについて、基本的な知識を修得します。

● 科目概要

今学期も前学期に引き続き、発表担当者による報告を踏まえて参加者全員で意見を交換、討議するというゼミ形式で、授業を進めます。過去2年のゼミで御説明していますので、発表資料の作成手順についてのあらためての説明は割愛し、初回の授業から早速、個別の和歌作品について担当者の報告を踏まえた上で討議を行います。どの和歌作品を取り上げるかについては、過去2年との重複を避けた上で、各回の発表担当者にお任せ致します。発表順については、前学期の最終回のゼミ(3月15日)の折に御相談して決定します。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	4月26日(金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議：第1回
第2回	5月31日(金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議：第2回
第3回	6月28日(金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議：第3回
第4回	8月30日(金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議：第4回
第5回	9月27日(金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議：第5回

テキスト

◆ 各回の発表資料については、担当者の方が作成されたファイルを当方宛に事前に提出していただき、それを印刷して参加者の皆様に配付致します。

参考書・参考資料等

◆ 久保田淳校注『新古今和歌集』上下(角川ソフィア文庫、ISBN 上巻 978-4-04-400102-5、下巻 978-4-04-400103-2、本体価格 各巻 933円+税)。

◆ 田仲ゼミ生募集(教員メッセージ)

担当教員は長らく『新古今和歌集』とそれを生み出した時代に関心を持っていますが、汲めども尽きぬ泉のように、まだまだ分からないことだらけです。過去2年間、このテーマでゼミを実施しましたが、内実豊富なこの歌集とそれに収められた歌々について、皆様と一緒にあらためていろいろな角度から考えてみたいと思っています。

今学期は導入のための講義形式の授業は省略し、初回から、『新古今和歌集』に収められた個々の和歌を参加者の皆様に読み解いていただくゼミ形式の授業を実施します。奮って御参加ください。

2024 年度第 1 学期 開講ゼミ シラバス (稲垣ゼミ)

科目名 「楽しく学ぼう 微生物の科学 Part 1」	サブタイトル 暮らしを支える微生物
	担当教員 稲垣賢二 専門分野 農芸化学

● 授業の到達目標及びテーマ

私たちは微生物の力を借りて発酵食品や発酵調味料、お酒や抗生物質を製造してきました。一方で食品を腐らせたり、病気の原因になる微生物もあります。微生物の持っている性質について学び、微生物の特徴を理解できるようにする事を目標とします。

● 科目概要

人類は微生物の存在に気がつく前からワイン、ビール、チーズや、ヨーグルトを作ってきました。微生物を初めて顕微鏡で見たレーベンフックや、ワイン製造に微生物が必須であることを発見したパスツールなど、微生物の能力や性質を明らかにしてきた科学者の研究の歴史について学び、更に微生物の性質や取り扱い方などを学びます。講義で学ぶとともに、参加者一人一人がテーマを決め、自主的に調べ、発表することで理解を深めます。工場見学などの体験学習も行う予定です。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	4月17日(水) 14:00~15:30	概要紹介と役割分担の決定
第 2 回	5月15日(水) 14:00~15:30	微生物研究の歴史と立役者たち 1
第 3 回	6月19日(水) 14:00~15:30	微生物研究の歴史と立役者たち 2
第 4 回	8月21日(水) 14:00~15:30	目に見えない微生物の上手な取り扱い方 1
第 5 回	9月18日(水) 14:00~15:30	目に見えない微生物の上手な取り扱い方 2

テキスト

◆ 「おもしろサイエンス 微生物の科学」

日刊工業新聞社 ISBN978-4-526-07108-9 1600 円+税

参考書・参考資料等

◆ 「応用微生物学 改訂版」 培風館 ISBN978-4-563-07707-5 3100 円+税

◆稲垣ゼミ生募集 (教員メッセージ)

暮らしに役立つ微生物を中心に、身近にいて病気や腐敗に関わる微生物についても学んでいきます。昨年は、第1学期「お酒」第2学期「発酵食品」でしたが、今年はこれらを作り出す微生物にまつわる科学の話と一緒に楽しく学びたいと思います。今学期も工場見学などの体験学習も行いたいと思います。

2024年度第1学期 開講ゼミ シラバス (金関ゼミ)

科目名 能・狂言入門	サブタイトル
	担当教員 金関 猛 専門分野 演劇学研究

● 授業の到達目標及びテーマ

能・狂言は長い伝統をもつ日本の伝統芸能で、ユネスコの「世界無形文化遺産」にも登録されています。たいへん魅力的な演劇ですが、形式も、内容も現代の演劇とは相当に異なっています。そのため、予備知識を身につけていなければ、なかなか愉しむことはできません。このゼミでは能・狂言について理解を深め、能や狂言を愉しんで見られるようにすることを目的として、授業を行います。

● 科目概要

この授業は、能楽についての知識はない、あるいはほとんどない受講生のための入門ゼミです。能・狂言の歴史、能舞台、能面、能の音楽、演劇としての特徴について理解を深めながら、人間の心を表現する演劇としての能について考えます。授業では視聴覚的に能・狂言を体験するため、DVDを多用します。能・狂言が身近に感じることができるように心がけながら授業を進めます。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	4月25日(木) 13:30~15:00	能・狂言の歴史
第2回	5月23日(木) 13:30~15:00	能舞台と能面
第3回	6月20日(木) 13:30~15:00	能の音楽と能の種類
第4回	8月22日(木) 13:30~15:00	能と狂言
第5回	9月19日(木) 13:30~15:00	能を見る

テキスト

- ◆ こちらで用意します。

参考書・参考資料等

- ◆金関猛「吉備津の能」、神崎宣武『総社観光大学』吉備人出版、2021年、ISBN 978-4860696320、1870円所収
 - ◆金関猛「能と精神分析」平凡社、1999年、ISBN978-4582841961(絶版中)
 - ◆西野春雄、羽田昶編『能・狂言辞典』平凡社、2011年、ISBN978-4582126419、7150円
- そのほかは授業時に紹介します。

◆金関ゼミ生募集 (教員メッセージ)

「伝統芸能」と聞くと、「むずかしい、堅苦しい、近づきにくい」といったことが思い浮かぶかもしれませんが。確かに、狂言はまだわかりやすいのですが、能は何も知らないまま見ると、「さっぱりわからない」ということになってしまうでしょう。しかし、数百年にわたって人々に受け継がれ、また、国際的にもその価値が認められて世界遺産と認定されているのですから、固有の魅力を秘めた演劇であることは確かです。「よくわからないけど、能・狂言に触れてみたい」—そんな受講生の方を歓迎します。

2024年度第1学期 開講ゼミ シラバス (喜多ゼミ)

科目名 身近なものを使って科学の本質に迫る実験・観察 (5)	サブタイトル 身近なものの利用
	担当教員 喜多雅一 専門分野 理科教育

● 授業の到達目標及びテーマ

日常生活の中の自然や科学技術をその発見の歴史や原理を実験・観察を通して辿ったり、深く理解し、さらにより良い生活へ活用することを考える。目からウロコの落ちる体験が科学する楽しさにつながることを目指す。

● 科目概要

今回は、家でもできる化学実験を中心に、その科学的原理を実験で確かめます。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	4月2日(火) 13:30-15:00	ウオッカまたは消毒用アルコールで色素の抽出
第2回	5月7日(火) 13:30-15:00	乾燥野菜の炎色反応
第3回	6月4日(火) 13:30-15:00	ニンヒドリン反応(ヨーグルトの上澄みなど)
第4回	7月30日(火) 13:30-15:00	木工用ボンドでポリ酢酸ビニルの熱可塑性樹脂を調べる
第5回	8月20日(火) 13:30-15:00	日光写真

テキスト

◆実験観察のテキスト、参考資料は当日配布します。

参考書・参考資料等

◆当日配布するテキスト資料に文献をあげるのので、さらに調べたい方へ参考となるようにします。

◆喜多ゼミ生募集(教員メッセージ)

できるだけお金をかけないで、本物の実験を行うための工夫を考えていきます。DXの時代ですが、身近なものを使った直接体験の科学実験・観察を重視し、これからの理科教育・科学教育のあり方を考えるゼミをおこないますので、興味のある方はご参集ください。

2024年度第1学期 開講ゼミ シラバス (劔持ゼミ)

科目名 20世紀初頭の時代の思潮と英国社会	サブタイトル E・M・フォースターの『ハワーズ・エンド』(<i>Howards End</i> , 1910)を読む
	担当教員 劔持 淑 専門分野 英語・英文学

● 授業の到達目標及びテーマ

イギリス小説を読み、問題点を議論することにより、作品がエドワード朝(1901-1910)という時代をどのように写し取り、作家が時代と人間をどのように捉えているのかを学ぶ。

● 科目概要

E. M. Forster (1879-1970) の小説『ハワーズ・エンド』(*Howards End*, 1910)を手がかりに、20世紀初頭のイギリスの時代の思潮、イギリス社会と文化、帝国主義、中産階級の価値観等について考察する。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	4月18日(木) 14:00~15:30	作家、E・M・フォースターの人生と作品について。ハワーズ・エンド邸のモデルについて。
第2回	5月23日(木) 14:00~15:30	イギリスの階級社会について。イギリス中産階級について。Wilcox家とSchlegel家とBast家について。
第3回	6月20日(木) 14:00~15:30	Margaret SchlegelとMrs Wilcoxについて。Henry WilcoxとBast夫妻について。精神主義者と物質主義者について。
第4回	8月22日(木) 14:00~15:30	MargaretとHelen Schlegelの和解。MargaretとHenryの対立。Lenard Bastについて。
第5回	9月19日(木) 14:00~15:30	郊外に拡大する住宅地と田園地帯の未来について。ハワーズ・エンド邸を受け継ぐ者について。
テキスト ◆ E. M. Forster (著) <i>Howards End</i> (Penguin Twentieth-Century Classics) ISBN-13: 978-0141182131 (各人で用意してください)		
参考書・参考資料等 ◆		
◆劔持ゼミ生募集 (教員メッセージ) 本ゼミでは、作品を読んで、作家が時代と人々をどのように捉えているのかについて、意見交換しながら検討します。作品に描かれる時代の思潮の問題点について各自で文献を調べて発表したり、討論したりします。学生の主体性を尊重しつつ、助言する立場で指導にあたります。		

2024年度第1学期 開講ゼミ シラバス (齋藤ゼミ)

科目名 栄養学の基本、1	サブタイトル：
	担当教員 齋藤 昇 専門分野 動物生理学

● 授業の到達目標及びテーマ

栄養学は非常に広く、しかも深い研究分野ですが、また私たちにとっても健康に関わる身近な分野です。基本的な栄養学についての知識が少しでも身につけばと思います。

● 科目概要

栄養学の基礎的な知識を確認するとともに、栄養が健康にどのようにつながるのかを一緒に勉強したいと思います。本ゼミでは、教科書として中屋豊著「図解入門 よくわかる栄養学の基本としくみ 第2版」を用います。
なお、2 学期も同形式のゼミを継続する予定です。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	4月10日(水) 13:30~15:00	栄養とはなんだろう？
第2回	5月29日(水) 13:30~15:00	消化管のしくみ
第3回	6月26日(水) 13:30~15:00	三大栄養素
第4回	7月24日(水) 13:30~15:00	ビタミンのはたらき
第5回	8月28日(水) 13:30~15:00	ミネラルのはたらき

テキスト

◆ 中屋豊著「図解入門 よくわかる栄養学の基本としくみ 第2版」 秀和システム
ISBN978-4-7980-6996-8 2200円+税 (各自で用意してください)

参考書・参考資料等

◆ 齋藤ゼミ生募集 (教員メッセージ)

栄養学は、以前は栄養不足によって起こる病気が注目されていましたが、最近ではメタボリック症候群など栄養過剰などの問題が注目されています。本ゼミで、栄養学の基本的なことがわかって貰えればと思います。

2024年度第1学期 開講ゼミ シラバス（堀内ゼミ）

科目名 心理学における「自己」	サブタイトル
	担当教員 堀内 孝 専門分野 社会心理学、認知心理学

● 授業の到達目標及びテーマ

心理学における「自己」に関する研究について学ぶ

● 科目概要

心理学において「自己」は重要な研究テーマである。本ゼミでは1, 2学期を通して、「自己」に関する社会心理学, 人格心理学, 認知心理学などの研究知見を紹介する。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	4月19日(金) 15:00~16:30	導入と社会心理学における自己1
第2回	5月17日(金) 15:00~16:30	社会心理学における自己2
第3回	6月21日(金) 15:00~16:30	社会心理学における自己3
第4回	8月23日(金) 15:00~16:30	人格心理学における自己1
第5回	9月20日(金) 15:00~16:30	人格心理学における自己2
テキスト ◆毎回資料を配布します		
参考書・参考資料等 ◆なし		
◆堀内ゼミ生募集（教員メッセージ） 今年のゼミは、大学3年生以上を対象にした専門的な内容です。卒業研究への足掛かりにもなると思います。頑張ってください。		

2024年度第1学期 開講ゼミ シラバス (吉田ゼミ)

科目名 春夏野菜の来歴と栽培	サブタイトル 秋冬野菜の品種生態と形態の多様性
	担当教員 吉田 裕一 専門分野 野菜園芸学

● 授業の到達目標及びテーマ

野菜に限らず作物は野生植物から選抜されて成立した。自然の環境変化に適応して次の世代を残してきた野菜たちの生態について想像しながら、イチゴ・トマト・アスパラガスの来歴と成長過程について考えてみましょう。

● 科目概要

5回のうち2回は農学部フィールド科学センターの野菜圃場を歩いて見学し、いろいろな季節の野菜についてのフリートークを行います。今シーズンはそのほかに、イチゴ・トマト・アスパラガスに関する来歴などについて話題提供します。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	4月23日(火) 14:00~15:30	イチゴの来歴と品種の多様性
第2回	5月28日(火) 14:00~15:30	夏野菜の多様性(初夏)、農学部フィールド科学センターの見学 14:00 岡山学習センター玄関前集合
第3回	6月25日(火) 14:00~15:30	トマトの来歴と品種の多様性
第4回	8月27日(火) 14:00~15:30	アスパラガスの来歴と作型
第5回	9月24日(火) 14:00~15:30	秋冬野菜の多様性(初秋)、農学部フィールド科学センターの見学 14:00 岡山学習センター玄関前集合
テキスト ◆ 適宜配布します。		
参考書・参考資料等 ◆ 野菜園芸学の基礎、篠原 温編著、農文協、ISBN978-540-11205-8 (4,000円+税) ◆ 図説園芸学(第2版)、荻原 勲編著、朝倉書店、ISBN978-254-41040-2 (3,600円+税)		
◆ 吉田ゼミ生募集(教員メッセージ) フィールド科学センター圃場の見学を交え、野菜の成長を見ながら知識を深めてもらいたいと思います。		

2024年度第1学期 開講ゼミ シラバス (加来田ゼミ)

科目名 OTC 医薬品を学ぶ2024 (1)	サブタイトル
	担当教員 加来田博貴 専門分野 医薬化学

● 授業の到達目標及びテーマ

OTC 医薬品とは、薬局やドラッグストアなどで購入できる医薬品のことで、「市販薬」とも呼ばれます。OTC は、「カウンター越し (Over The Counter)」にお薬を販売するかたちに由来します。OTC 医薬品を熟知すれば、自分自身で健康を管理、あるいは疾病を治療する「セルフメディケーション」にも役立ちます。このゼミでは、OTC 医薬品について理解を深めることを目指します。

● 科目概要

本ゼミでは、主な医薬品とその作用を学び、さらにはその医薬品の適正使用、安全対策についてわかりやすく記した「登録販売者」を目指す方向けに書かれたテキストを用いて行います。受講生とは、対話形式にて進めたいと思います。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	4月14日(日) 13:00~14:30	第1章 医薬品に共通する特性と基本的な知識
第2回	5月12日(日) 13:00~14:30	第2章 人体の働きと医薬品
第3回	6月16日(日) 13:00~14:30	第3章 主な医薬品とその作用 (1)精神神経に作用する薬
第4回	7月7日(日) 13:00~14:30	第3章 主な医薬品とその作用 (2)呼吸器官に作用する薬、(3)胃腸に作用する薬
第5回	9月8日(日) 13:00~14:30	第3章 主な医薬品とその作用 (4)心臓などの器官や血流に作用する薬

テキスト

◆登録販売者 テキスト & 問題集 (石川達也著) 改訂2版 ISBN-13 : 978-4046066862
(昨年度履修された方は、昨年度のテキストでも構いません)

参考書・参考資料等

◆薬のしくみとはたらき事典 (丸山 敬 著) ISBN : 9784816367564
◆絵でわかる薬のしくみ (船山 信次 著) ISBN : 9784065179871

◆加来田ゼミ生募集 (教員メッセージ)

昨年度は、参加者の皆さんがとてもやる気に満ち、楽しい時間を共有できました。進め方は、テキストを詳細に読むよりも、重要なポイントを押さえつつ、分かりにくい部分を解説していくスタイルです。途中で質問があれば気軽にどうぞ。進行はゆっくりとしたものになるかもしれません。内容は、昨年度と同じになります。繰り返し学習したい方も歓迎です。

2024年度第1学期 開講ゼミ シラバス (清水ゼミ)

科目名 発達心理学の論文を読む	サブタイトル 発達心理学
	担当教員 清水 光弘 専門分野 発達心理学

● 授業の到達目標及びテーマ

多くの教科書に掲載されている発達心理学の論文を読みます。これらの研究はその後の発達心理学に大きな影響を与えました。論文を読むことによって、教科書の記載だけでは知ることのできない研究の背景を理解し、さらに、研究はどのように展開されるのかを理解することを目指します。

大きな到達目標は、研究の実際を学ぶことによって、受講生みなさんに研究に挑戦しようという意欲を持っていただくことです。

● 科目概要

扱う論文はすべて *Science* 誌と *Nature* 誌に掲載された英語論文です。対訳資料をお渡しします。その資料にもとづいてゼミを進めます。

第1回では、初めに、研究論文の構成と研究法の基礎知識について説明します。

各回、論文を読む前に、研究主題に関する概要を説明します。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	4月11日(木) 13:30-15:00	年少児の認知能力 (Mehler & Bever, 1967)
第2回	5月16日(木) 13:30-15:00	乳児の視覚的共同注意の能力 (Scaife & Bruner, 1975)
第3回	6月13日(木) 13:30-15:00	新生児による顔と手の動きの模倣 (Meltzoff & Moore, 1977)
第4回	8月1日(木) 13:30-15:00	前言語期の乳児の合理的模倣 (Gergely et al., 2002)
第5回	9月5日(木) 13:30-15:00	社会的に剥奪された年少児の認知的回復 (Nelson et al., 2007)

テキスト

各回、講義資料を配付します。

取り上げる論文はすべてWEBにPDFファイルで公開されています。

参考書・参考資料等

特に指定する文献はありません。各回のテーマに関する書籍をみなさんが各自で見つけ、学びを深めてくださることを期待します。文献に関する質問を大歓迎します。

◆清水ゼミ生募集 (教員メッセージ)

教科書を読んで知識を蓄えることは学びの基本です。しかし、教科書の記述は研究結果の定性的説明に偏りがちであり、そこから研究の真の面白さを充分には読み取れません。関心のある領域を深く学ぶためには、教科書に留まらず、論文を読むことが必要です。

今回のゼミを通して、リサーチクエスチョンを設定し、データを取得・分析し、そして、データの意味を解釈して結論を導出するという、一連の研究活動の面白さをお伝えしたい。